

長良遺跡（印代）の発掘調査

長良遺跡は伊賀市北部、柘植川左岸の沖積地にあり、周辺には「万町の沖」と称せられる広大な耕作地と印代の集落が広がっています。

今回遺跡地内に城東中学校が建設されることとなったため、校舎の範囲を伊賀市教育委員会が発掘調査を行いました。

調査では、縄文時代後期～晩期の土坑（地面に掘り込まれた穴）や弥生時代後期の竪穴住居、弥生末～古墳時代初頭の方形周溝墓などが見つかりました。



▲長良遺跡出土の方形周溝墓

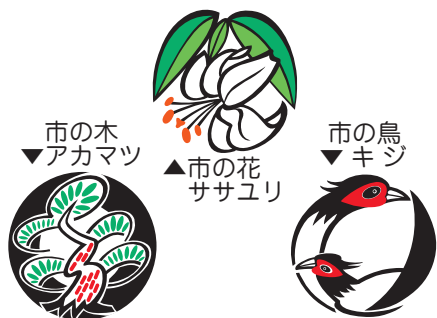


▲長良遺跡出土の石斧・石鏃

方形周溝墓とは弥生時代～古墳時代にかけて築かれた、方形の溝を周囲に巡らし内側に盛土をした後、土坑を掘り死者を埋葬したお墓のことです。今回発掘されたものは全部で9基あり、中には周溝の内側の規模が1辺16mある大型のものもあります。周溝からはお墓に供えられたと思われる壺や甕が見つかりました。

また、今回の調査では石鏃・石斧などの石器とそれらを加工した際に出る石材の欠片が多く見つかりました。これらの石材の中にはサヌカイトという奈良県や大阪府で採れるものがたくさんあり、他の地域との流通があったことや石器を加工する作業場所との関連が考えられます。

教育委員会文化財室 ☎ 22・9681



発行日 平成19年4月1日
 発行 伊賀市
 〒518-8501
 三重県伊賀市上野丸之内116番地
 編集 企画振興部広聴広報課
 ☎ 0595-22-9636
 FAX 0595-22-9617
 伊賀市ホームページ：
<http://www.city.iga.lg.jp/>

ひとが輝く 地域が輝く
 ～住み良さが実感できる自立と共生のまち～
 伊賀市 IGA CITY

伊賀上野NINJAフェスタ2007

3月24日(土)から5月6日(日)まで、上野公園と市街地を中心に伊賀上野NINJAフェスタ2007が開催されます。

恒例の「まちかど忍者道場」や「まちなか忍びの者を捜せ」など、いろいろな催しが期間中に行われ、県外からもたくさんの観光客が訪れます。

皆さんも、この機会に忍者に変身して、春の市街地を散策してみませんか。

